



「広報にちなん」9月号の表紙を飾る
横山譲氏（左）と愛華氏（右）

経営概要

横山 譲・横山 愛華

◆代表者・所在地

横山 譲 鳥取県日野郡日南町

◆経営規模

酪農 経産牛75頭（目標）

◆従業員数

家族労働 2名

◆事業内容

第三者継承により牛舎等を譲り受け、酪農専業に取り組む。

1 現状と相談までの経緯

移譲者は、体調不良により経営に支障を来しており、大山乳業農業協同組合から第三者継承を希望する横山譲・愛華夫妻を紹介され、経営移譲を進める準備をしていた。

後継者の横山夫妻は県外出身者で、この時点では日南町の農業研修生として佐伯牧場で研修中であった。

移譲者が営農している牛舎等の施設は、補助事業で整備されていることもあり、後継者の法人化も含めて**移譲者・後継者双方にとって負担が少ない継承方法**を検討するため、普及指導員のアドバイスにより農業経営・就農支援センターに支援を依頼した。

2 相談内容

第三者継承に係る税務や、施設・機械や牛等の無償譲渡、賃貸借や売買に係る契約の締結等、具体的には、法人化を含め、継承者・被継承者双方にとって負担が少ない継承方法、公社営事業で整備された土地・牛舎等施設の贈与税、施設・機械・牛等の売買での消費税に係る留意点、継承後の固定資産税、第三者継承に関する資産の譲渡・賃貸・売買等の取り決め・合意項目を盛り込んだ契約書の作成についてアドバイスを受けた。

3 支援内容

■ 支援チームによる支援計画の策定

経営戦略会議を実施し、第三者継承に向けた支援チームを編成し、継承資産額、負債額の把握、個人間の継承と法人化による継承の比較検討、事業継承を行う時期の検討、施設や機械及び経産牛等の償却資産や育成牛等の棚卸資産等の譲渡方策の検討、契約書の締結、継承後の経営計画の策定を中心とした支援計画を策定した。

支援チーム構成員：

税理士、司法書士、専門農協職員、市町村職員、普及指導員

■ 専門家派遣を通じた助言の実施

支援計画に基づき、支援チームが中心になり、相談者との意見交換、疑問点・課題の整理を行い、その後、**税理士や司法書士の派遣を実施するとともに関係機関と連携して第三者継承に向けた支援**を行った。

・支援チームの伴走支援

関係機関を参集して検討会を毎月実施し、補助事業で取得した牛舎等の無償譲渡に係る要件等の整理や国への申請に向けた支援、経営計画、資金繰り計画等、青年等就農計画作成への支援、計画達成に向けた補助事業の活用と運転資金や補助残への融資に向けた支援を行った。

・継承方法や贈与税等に対する助言（税理士）

移譲者、後継者双方の負担が少ない継承策の策定や、継承に係る贈与税等に対する助言を行った。

・第三者継承に係る契約書の締結に係る助言（司法書士）

施設や機械等のリース契約、経産牛や育成牛の売買契約、土地の賃貸契約及び牛舎等の無償譲渡契約の締結に向けた具体的な例を示すなどの助言を行った。



移譲者、後継者、関係機関による検討会の様子

■ 支援を受けて・・・

第三者継承に係る様々な課題を解決し、青年等就農計画は認定され、令和6年4月1日には**横山牧場として新たに経営をスタートさせた。**

牛舎の改修や初妊牛の導入等の補助事業はほぼ計画通り終了し、経営もほぼ計画どおりに推移している。

■ 今後の展開

導入された初妊牛がこれから続々と分娩され、搾乳牛頭数や出荷乳量が大幅に増加し、横山牧場はいよいよ新たなステージに向かわれます。



横山夫妻に引き継がれた乳牛舎

喜びの声

移譲者

県内で事例のない補助事業で取得した牛舎等の第三者継承であったので、分からない事ばかりでした。

移譲者、後継者双方の負担が少ない継承策の策定や、継承に係る贈与税等に対する指導と、リースや売買契約についても具体的な指導をいただき、第三者継承に向けての不安が大いに解消されました。

また、紹介していただいた税理士先生には、確定申告もお世話になることが出来てとても助かっています。

後継者

酪農経営の継承には土地や建物、機械だけでなく牛なども継承の対象となることから複数の制度を利用する必要があり、困惑するところもありましたが、税理士と司法書士に相談しアドバイスを受けることで、問題点がクリアになりました。

また、普及指導センターや大山乳業農業協同組合のフォローアップにより、強い経営基盤を作ることができました。

専属スタッフ所感

体調不良により酪農経営に支障を来していた移譲者は、第三者に継承することで、父から引き継いだ酪農経営が継続することを強く望んでいました。

また、日南町や大山乳業農業協同組合等も同牧場の継続を強く望んでいた中で、酪農経営を引き継ぎたいという希望を持った横山夫妻が日南町に現れたことにより、第三者継承に向けた取り組みが始まりました。補助事業を活用した施設（処分制限期間内）の継承等、県内では前例のない取り組みであり様々な課題がありましたが、農業経営・就農支援センターの支援を受けることにより課題を一つ一つ解決していき、横山牧場として新たにスタートされました。経営が軌道に乗るまで、支援チームの大山乳業農業協同組合、日南町、普及指導センターはこれからも継続的に支援していくこととしています。

若く情熱あふれる横山夫妻のこれからの活躍を期待しています。

<支援機関> 鳥取県農業経営・就農支援センター

組織概要

■ 相談窓口

【経営相談】

住 所：鳥取県鳥取市東町1丁目200

鳥取県庁本庁舎4階 経営支援課

電話番号：0857-26-7276

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
8：30～12：00 13：00～17：15

【就農相談】

住 所：鳥取県鳥取市東町1丁目200

鳥取県庁本庁舎4階 経営支援課

電話番号：0857-26-7262

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
8：30～12：00 13：00～17：15



鳥取県庁本庁舎外観

鳥取県農業経営・就農支援センターは、鳥取県農業の担い手を育成・確保するために総合窓口とサテライト窓口（県内農業改良普及所）を設置し、関係機関・団体と連携を図りながら、経営相談や各種研修会等のさまざまな支援を行っています。